

あいちエコモビリティライフ実践促進モデル事業

西尾市幡豆郡三町合併記念ウォーキング

しあわせウォーキング～わがまち再発見～の実施



わがまち再発見隊（西尾市）

1 事業の背景と目的

東日本大震災から「故郷」の大切さを感じ・・・・・・・・

平成23年4月に西尾市幡豆郡三町が合併し新西尾市として新たな故郷が誕生し

新しくなった故郷を見直し、再発見するために合併記念ウォーキングに参画

わがまち再発見隊でロゴマーク作成

4つの地区がひとつになることから

「4をあわせる」～「しあわせ」～「四つ葉のクローバー」

を連想しメインデザインとして展開



2 事業の概要

事業実施期間

平成23年4月9日～平成24年2月6日

しあわせウォーキング開催日

平成23年11月13日



ウォーキングポスターの作成

ウォーキングコースの設定

- ・新西尾市縦断コース ” チャレンジ25 ”
- ・西尾小京都コース
西尾市内にある「小京都」と呼ばれるエリアを中心にしたコース
- ・赤馬の径コース
吉良家菩提寺「華蔵寺」や尾崎士郎生誕地を巡る歴史散策コース
- ・はず民話の里コース
幡豆地区に伝わる民話のゆかりの地を巡るコース
- ・佐久島探索コース
芸術の島「佐久島」のアートウォーキングコース

ウォーキングマップの作成

スタンプラリー実施に伴う高校生との連携

アンケート調査の実施

合併記念ウォーキング参加者を対象に各地区ごとゴールした参加者100名を対象に実施

アンケート依頼・回収は地元高校生が担当

わがまち再発見隊が作成した「ロゴマーク」は、ポスター・マップ・スタンプラリー台紙に使用



わがまち再発見隊打合せ



[新しい故郷を魅力を体験できるコース設定]

- ・コース案の作成
- ・現地での下見や危険箇所の把握
- ・地元高校生との競技連携

[ウォーキング後]

- ・ウォーキングの反省
- ・2012版コース案の作成

合併前(一市三町)のメンバーで構成し10回開催

3 事業の実施結果

ポスターの作成

ポスターはわがまち発見隊のメンバーがコンビニや商店に掲示依頼

西尾市補豆郡三町合併記念ウォーキング

しあわせウォーキング

～わがまち再発見～

日時 平成23年 **11月13日** 日

■募集人員/2,400人 ■申込期限/10月30日

参加料 大人.....200円
子ども(中学生以下) 100円

申込先 西尾市総合体育館・一色B&G海洋センター
吉良町公民館・樟豆公民館

参加者募集!

ゲスト
益子 直美さん

プロフィール
中学時代のリーダー経験をはじめ、高校時代は専門科で学業のトップとして活躍。高校時代の時に古くから愛用している楽器と高知の「ルーセント」で演奏のアイドルグループとしてデビュー。その後、1992年3月に結婚を機に、リーダーからバックコープメンバーに転身。その後、リーダーとして活躍の場を築いていく。

益子直美さんの記念トークショーを合併記念ウォーキングのファイナルイベントとして午後3時15分より西尾市役所樟豆支所で行います。

各コースのスタート時間と所要時間は、各コースのパンフレットをご覧ください。

- 西尾市役所コース
午前8時 / 西尾市役所スタート
- 西尾地区コース
午前9時30分 / 西尾市役所スタート
- 一色地区コース
午前9時30分 / 西久島行き船のりばスタート
- 吉良地区コース
午前9時30分 / コミュニティ広場スタート
- 樟豆地区コース
午前9時30分 / 西尾市役所樟豆支所スタート

記念品もあります!

主催：西尾市・西尾市教育委員会・西尾市補豆郡三町合併記念ウォーキング実行委員会
協賛：中島建設社・三友建設社・東上建設社・新キョウネットワーク
特別協賛：株式会社 西尾市公民館
協賛：シノノギまき製菓有限

しあわせウォーキング～わがまち再発見～ (西尾市幡豆郡三町合併記念ウォーキング)

西尾地区

「小京都」エリアを中心に
西尾城址を巡るコース



特別ゲストの益子直美さんもウォーキングに参加



参加者を見送る着ぐるみ隊



コースの目玉のひとつでもある小京都コース

一色地区

「船」で渡る
芸術の島「佐久島」アートウォーキングコース



佐久島島内を巡る参加者の皆さん



三河湾の潮騒を全身に浴びながら



アートの島「佐久島」
島内のいたるところに
芸術作品が



佐久島小学校児童による
太鼓演奏が華を添えました

吉良地区



忠臣蔵で有名な吉良家菩提寺の「華蔵寺」



幅広い年齢層の皆さんが参加



満面の笑顔で参加者を出迎える地元高校生によるスタンプラリーは大好評

吉良家菩提寺「華蔵寺」や
尾崎士郎生誕地を巡る
歴史散策コース



ウォーキングの後には野点のサービスも

幡豆地区

海と山～幡豆地区に伝わる
民話のゆかりの地を巡るコース



潮風を浴び三河湾を一望しながらのコースは最高！



歩き疲れた参加者に元気を与える
地元高校生によるスタンプラリー
高校生のお願いに誰もアンケートを断りませんでした



幡豆地区コースのオープニングを飾った
三ヶ根マーチングバンドの子どもたち



各地区コースを巡り参加者を楽しませてくれた着ぐるみ隊と
わがまち再発見隊のスタッフ

おまけ



しあわせウォーキング～わがまち再発見～のトリを飾ったのは
特別ゲスト「益子直美さん」による記念トークショー

ウォーキングマップの作成

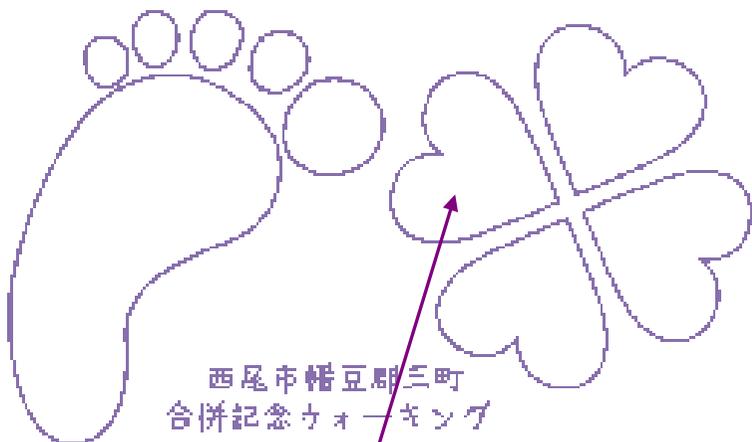
しあわせウォーキング～わが町再発見～ 西尾市幡豆郡三町合併記念ウォーキング 2011.11.13

辻村法律事務所 TEL: 0542-24-2148	エスエスエス株式会社 TEL: 0542-24-2148	中日本精工株式会社 TEL: 0542-24-2148	あいで TEL: 0542-24-2148
東栄商店 TEL: 0542-24-2148	TEAR TEL: 0542-24-2148	MATIX TEL: 0542-24-2148	木村武道具店 TEL: 0542-24-2148
花実商店 TEL: 0542-24-2148	エムアイシー TEL: 0542-24-2148	明電簿工業 TEL: 0542-24-2148	山下製鉄株式会社 TEL: 0542-24-2148
大富山建設 TEL: 0542-24-2148	OTICS TEL: 0542-24-2148	Yn TEL: 0542-24-2148	加藤柳工業 TEL: 0542-24-2148
精舎居間業 TEL: 0542-24-2148	精舎産業 TEL: 0542-24-2148	アイクススポーツ TEL: 0542-24-2148	西三スポーツ TEL: 0542-24-2148
カネキチ TEL: 0542-24-2148	神加納鉄工所 TEL: 0542-24-2148	仁医会 TEL: 0542-24-2148	太極建設株式会社 TEL: 0542-24-2148
紙藤 TEL: 0542-24-2148	紙藤 TEL: 0542-24-2148	西尾老人保健施設 TEL: 0542-24-2148	高須病院 TEL: 0542-24-2148
紙藤 TEL: 0542-24-2148	紙藤 TEL: 0542-24-2148	浅井土木 TEL: 0542-24-2148	辻村工業株式会社 TEL: 0542-24-2148
紙藤 TEL: 0542-24-2148	紙藤 TEL: 0542-24-2148	アスカ工業株式会社 TEL: 0542-24-2148	安藤本型株式会社 TEL: 0542-24-2148
紙藤 TEL: 0542-24-2148	紙藤 TEL: 0542-24-2148	一色かがやき TEL: 0542-24-2148	DENSO TEL: 0542-24-2148
紙藤 TEL: 0542-24-2148	紙藤 TEL: 0542-24-2148	伊藤工業株式会社 TEL: 0542-24-2148	SHAO TEL: 0542-24-2148

スタンプラリー台紙の作成

NEW-NISHIO NEW-NISHIO NEW-NISHIO

◆新西尾市縦断コース



西尾市幡豆郡三町
合併記念ウォーキング
しあわせウォーキング

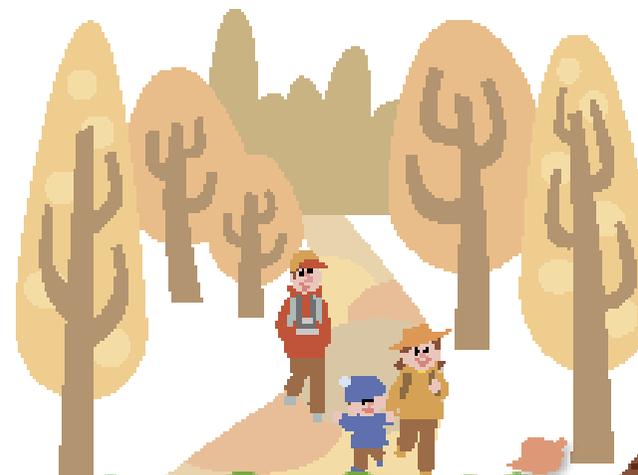
高校生の発案により各コースの4つのチェック
ポイントでスタンプを押してもらい
ゴールで足跡スタンプを押しもらって完成

◆わがまち再発見隊◆

【協力団体】

西尾高等学校・西尾東高等学校・
穂城丘高等学校・一色高等学校・古良高等学校

西尾市幡豆郡三町合併記念ウォーキング



しあわせ
ウォーキング

～わがまち再発見～

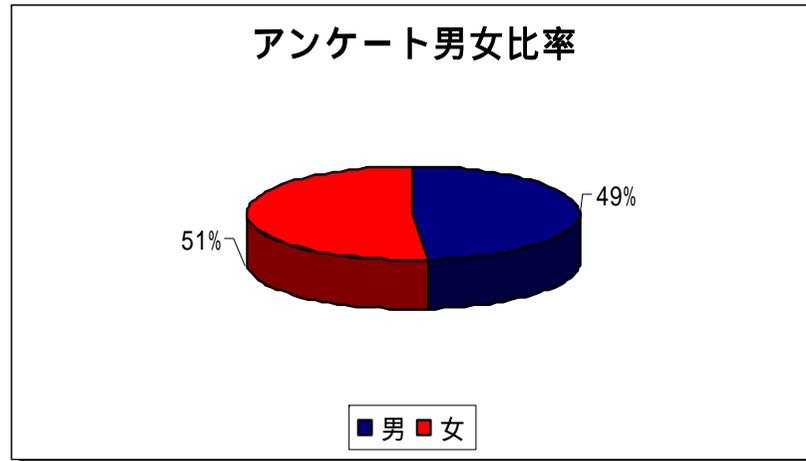
スタンプラリー



西尾市幡豆郡三町
合併記念ウォーキング
しあわせウォーキング

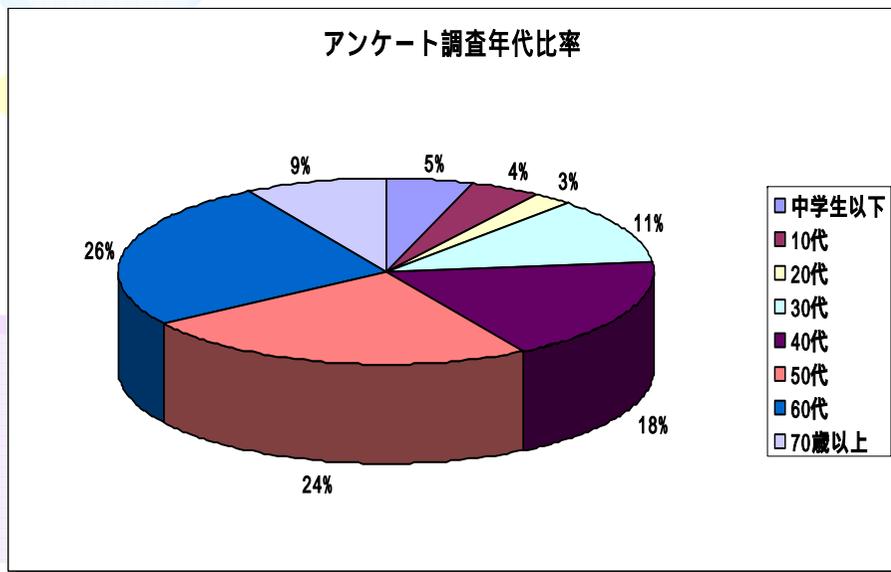
アンケート調査

男女比率

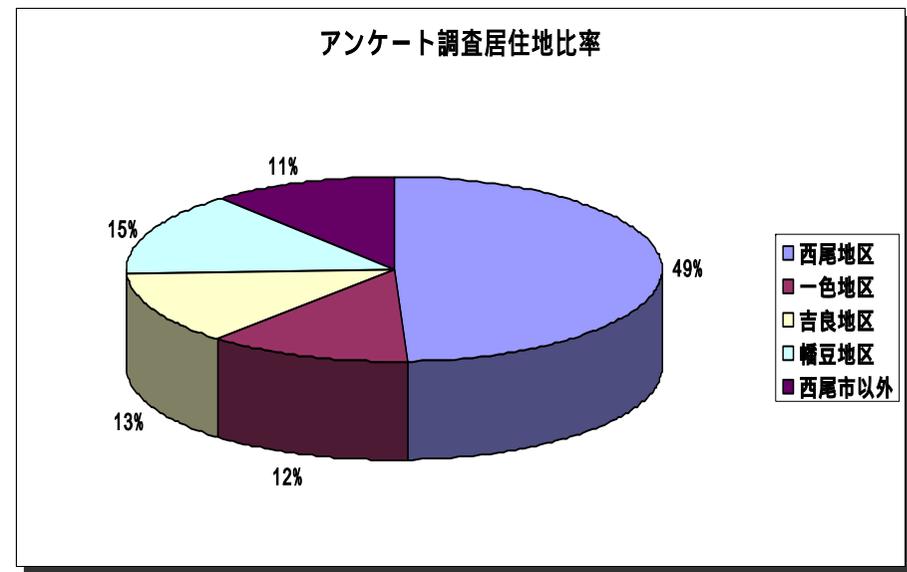


アンケート調査：400人
(各地区コースから100人)

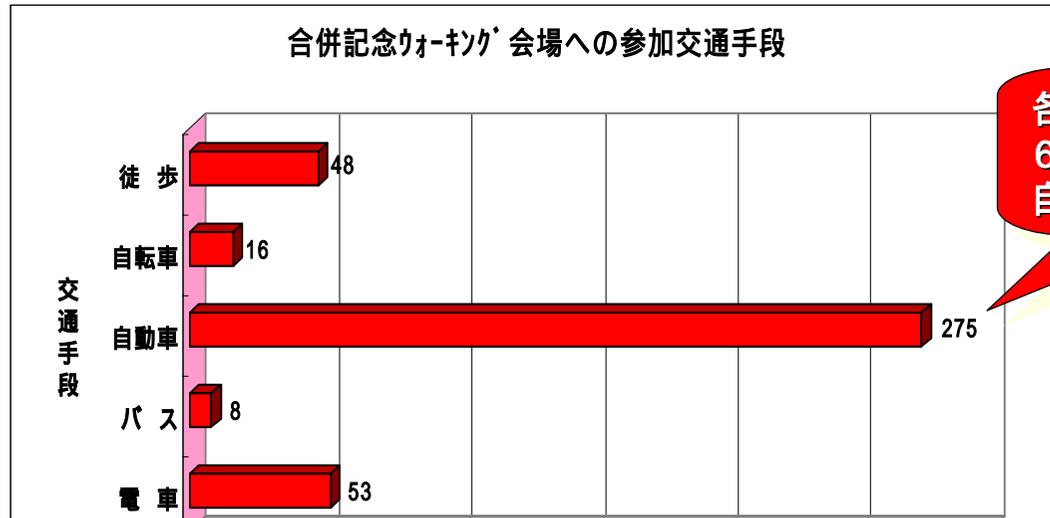
年代別比率



居住地比率



会場への 交通手段

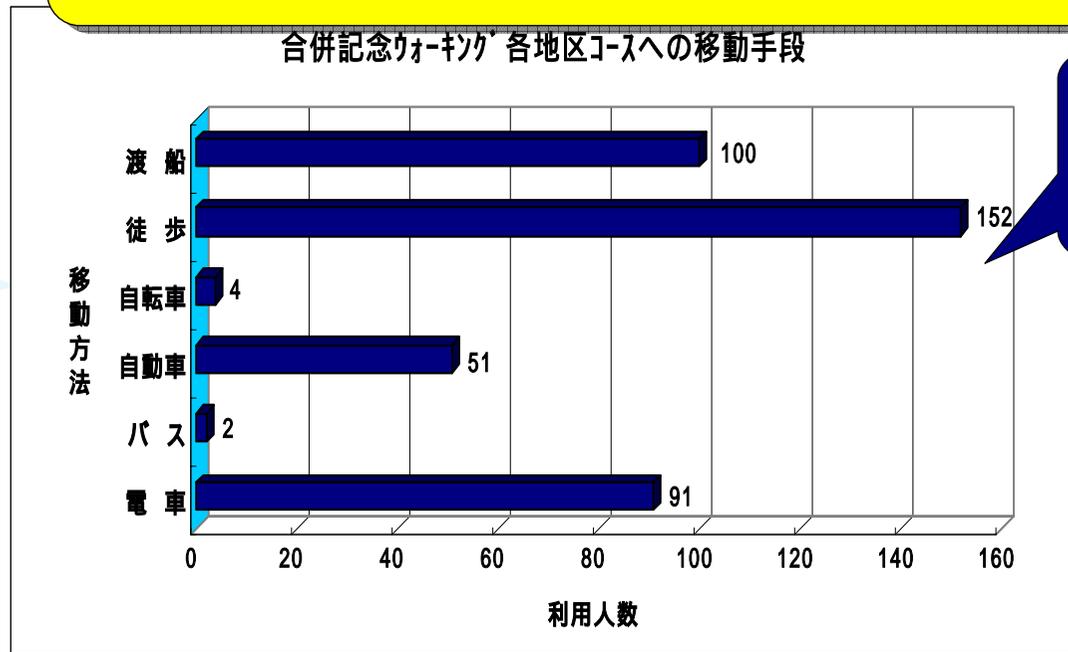


各コース会場へは
68.75%(275人)が
自動車利用

クルマと公共交通・自転車・徒歩を使い分ける

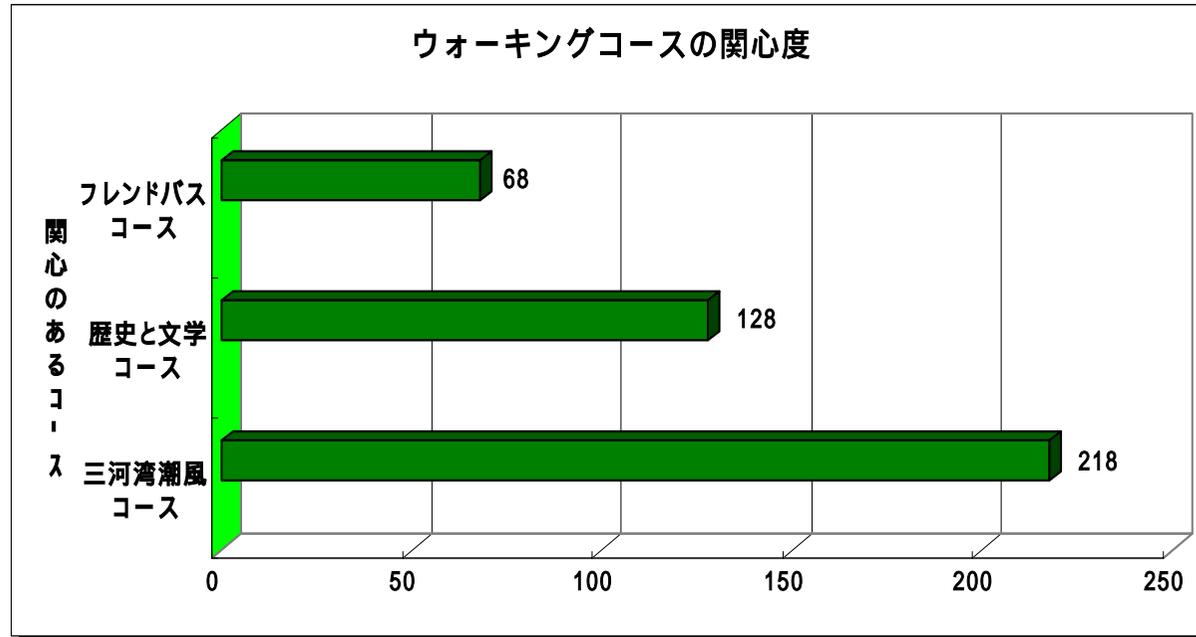
「エコモビリティライフ」としての事業として一定の成果が

会場への 移動手段



各地区コースへの
移動は
87.25%(349人)が
自動車以外で移動

次回のウォーキングで参加したいコースは



- ・フレンドバスコース
フレンドバスを利用しバス沿線にある名所・史跡を広範囲に巡るコース
- ・歴史と文学コース
名鉄電車を利用し歴史公園・岩瀬文庫・尾崎士郎書斎・華蔵寺・金蓮寺(国宝)を巡るコース
- ・三河湾潮風コース
名鉄電車を利用し吉良ワイキキビーチ～寺部海岸を潮風を浴びながらかぼちゃ寺を目指すコース



合併記念ウォーキングの結果



しあわせウォーキング参加者：871人



益子直美記念トークショー：280人



しあわせウォーキングスタッフ：382人

しあわせウォーキング

参加者総数 1,533人

4 事業の効果

- ・ 新しくなった故郷の**新たな魅力**を発見することができた
- ・ 高校生の元気な対応は大好評で、**若い力の持つ効果**の重要性を感じることもできた
- ・ スタート会場に来た参加者の70%近くが自動車で参加していましたが、コースへの移動は90%近くが自動車を使わずに移動。
公共交通機関を使用しての**ウォーキング**を実感していただけた。

5 今後の課題及び展開

- ・ 今後への足がかりと「合併」という大きなテーマにより新西尾市を知っていただくという観点で広く浅くコースを設定

今回設定したコースの見直し

- ・ 一度に全てのコースを歩くのではなく、年2~3回ウォーキング大会を開催し、じっくり歩いて更なるコース作りへ

わがまち再発見コースのシリーズ化
市内にある電車・バス・渡船を活かしたエコモビを意識したコースに
史蹟・名勝を活かした歴史を感じるコース

海・山など自然を活かしたコース

「アートの島:佐久島」を目玉にした電車~船~ウォーキングのコース

地元高校生の実施する名鉄利用促進ウォーキングへの協力

